

経営体の概要

- ・所在地:広島県竹原市竹原町
- ・経営体名:神田ばら園 (神田昌紀、かんだまさき)
- ・栽培作物・作付面積:バラ・43a (ロックウール栽培)
- ・従業員数:家族労力2名、雇用労力5名 (令和5年5月現在)

導入技術

- ・統合型環境制御装置「PRIVAマキシマイザー」(PRIVA社製)
- ・環境制御装置 (パッドアンドファン、細霧冷房、ヒートポンプ、ナトリウムランプ、遮光カーテン、循環扇、CO₂施用)



ナトリウムランプによる補光



株元へのCO₂施用

導入経緯

- 父から子に経営の主体を移す際に、省力化が課題であった。
- そのため、総合的に環境制御を行う技術の導入について検討し、平成23年にマキシマイザーを導入した。

取組の特徴・効果

- 当初の設定値と環境データ※に基づく環境制御に加えて、経営主が植物体の生育状況を迅速に判断し、臨機応変に設定値を変更することで、最適な環境となるよう制御している。
- ※ 測定している環境データ
ハウス外:気温、風向、風速、降雨、日射量
ハウス内:温度、湿度(飽差)、CO₂濃度
- 複数の環境制御装置の活用により切り花本数が倍増するとともに、経営主の労力削減につながった。

【導入効果】

75,000本/10a→135,000～150,000本/10a

- 同じ装置を導入している近隣のバラ生産者と連携し、年1回程度オランダから技術者を招き、制御技術の研鑽に努めている。
- 今後、30a程度の規模拡大を計画している。